

「新しい生活様式」における熱中症予防対策

改めて新しい生活様式とは、感染防止の3つの基本である身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いです。また、「3密（密集、密接、密閉）」を避けることも重要です。その中で、これからは熱中症対策も非常に重要です。

1、こまめに水分補給をします

園でも喉が渇く前に水分を取るようになっています。因みに、1日あたり1、2ℓを目安にするとよいと言われています。また、大量に汗をかいたときは塩分も忘れずに補給しましょう。

2、暑さを避けます

エアコンを上手に利用して、部屋の温度を適切に保つようになっています。又、同時に窓を開放して換気を確保していきます。

3、適宜マスクを外します

園庭で活動する場合は、マスクを顎下にするように指導をしています。子どもは十分な距離を保ちながら遊ぶことは難しいですが、保育士が言葉かけをして気づく場合もあります。

4、日頃から健康管理をします

日頃から体温測定、視診などをして園児一人ひとりの健康チェックに力をいれています。体調が悪い時は無理せず、自宅でゆっくり過ごしましょう。

5、暑さに備えて体作りをします（外気温は暑さ指数 WBGT で測定）

日頃から本園は体力作りに力を入れています。月曜集会や園庭での自由遊びをたっぷり行い、散歩などの活動も盛んに行っています。緊急事態宣言下であまりプールができなかったことが残念です。

8月の行事予定

- 2日（月）プリント配布 頭髪検査
月曜集会 8：45-9：45
（対象児：幼児組）
- 3日（火）避難訓練
- 4日（水）調理保育
- 6日（金）ミニ納涼祭
- 10日（火）身体測定
- 12日（木）誕生会
- 13日（金）縦割り保育
- 24日（火）乳児健診
- 31日（火）プール納め←中止

8月の月曜集会
2日、16日、23日、30日

プールは22日まで緊急事態宣言
下のため、お休みです。

9月の行事予定

- 1日（水）防災の集い
引き渡し訓練 伝言ダイヤル
頭髪検査
- 2日（木）プリント配布
調理保育
- 7日（火）乳児健診
- 8日（水）お月見会
- 13日（月）身体測定
- 14日（火）避難訓練
- 16日（木）誕生会

9月の月曜集会
6日、13日、27日



夏休みの交通ルール

保育園に通っている子どもたちも親御さんのお休みで夏休みに入る園児もいることでしょう。夏はつつい気が緩みがちです。安全に気をつけてお休みをお過ごしください。

- ★車道への飛び出しや、駐車車両の前後からの横断は絶対にしない。
- ★青信号であっても、左右の安全を確認して、車が止まってから横断する。
- ★横断禁止場所横断や、斜め横断は絶対にせず、横断歩道や歩道橋を利用する。
- ★自転車利用時は一時停止標識等、交通ルールを守り、ヘルメットを着用する。

引き渡し訓練…9月1日(水)

首都直下型地震、震度5が15時に発生したと想定して、保護者への引き渡し訓練を実施いたします。

- ・引き渡し開始時間…16:00～
- ・引き渡し場所……園庭
- ・西門から園庭にお入りください。子どもたちは園庭で保護者のお帰りを待っています。(5時40分以降は一時保育室入り口)
- ・受付を設けます。受付で「送迎カード」を確認させていただきます。その上で、クラス名、園児名、引取人氏名と関係を受付に申し出てください。受付が終わりましたら、保育士がお子さんをお連れしますのでその場でお待ちください。
なお、雨天の場合は玄関で受付をいたします。
- ・保護者の方で当日ご都合のつかない方は「災害時園児引取カード」にある代理の方をお願いしてください。
- ・子どもを安全にお渡しすることが「めあて」ですので、少し、時間を要する場合がありますので、予めご了承ください。
※「緊急連絡票」を8月20日より配布しますので、24日までに確認をして担任にお渡しください。
- ・食物アレルギーのお子さんは、誤食・誤飲がないようにゼッケンを着用します。
- ・自転車、車でのお迎えは訓練の性質上ご遠慮ください。
- ・自宅到着までが訓練と考え、寄り道などなさいませぬようにお願いいたします。
- ・9月1日(水)に災害用伝言ダイヤル(171)を15時30分にいれますので必ず聞いてください。

園の電話番号 03-3480-0598

- ・当日は「防災の集い」を10時からホールで行います。対象2歳児～5歳児です。地震についての諸々を学びます。
- ・大切な行事です。できるだけ早めのお迎えをお願いいたします。

トイレトレーニング

保護者会の時に、トイレトレーニングの話ができました。一概に何歳から始めるということはありませんが、いくつかのポイントをあげてみました。共通していえることは、暖かい季節が体調を崩さず、失敗した場合処理も比較的簡単です。また、子ども自身も薄手の洋服でズボンの上げ下げがスムーズです。

《スタートするタイミング》

- ①歩行ができる。
排尿機能は脳と密接に結びついていると言われています。歩行ができるということは脳が発達して排尿機能も発達しているという目安になります。
- ②尿意を伝えられる。
大人の問いかけに、「はい」や「いや」など言葉で答えられたり、自分の意思を身振り手振りで大人に伝えることができる状態。
- ③尿意の間隔が長くなる。
おしっこをためる膀胱の機能が発達し、おしっこの間隔が1時間30分～2時間以上空くようになってからが望ましいでしょう。
- ④トイレに興味を示す。
おまるや便座に座ることができるようになったら一つの目安です。

靴について

夏になると、つつい気持ちも緩みがちになります。履物もサンダルやクロックスなどで登園する子どももいるようです。しかし、園では、たくさん走り回り、鉄棒、跳び箱、縄跳びなどの活動もいたします。つま先、踵が出ていない履きなれた運動靴が安全です。子どもが安全に保育園で過ごせるようにご協力をお願いいたします。